

# 高齢期の障害のある人の実態調査

報 告 書

平成24年3月

千 葉 県

## I 調査の概要

1 調査の目的	3
2 調査の設計	3
3 調査の項目	3
4 回収結果	5
5 この報告書の見方	5
6 回答者の属性	6

## II 高齢期障害者調査の結果（調査票1・調査票2）

## 1 これまでの生活

(1) <入所・入院問7> 過去の生活の場所	13
(2) <入所・入院問8> 入所・入院することを決めた理由	15
(3) <在宅問7> 現在同居している人	20
(4) <在宅問8> 普段の生活における主な介助者・支援者	23
(5) <在宅問9> 現在および過去に受けていた支援の内容	29

## 2 日常生活

(1) <入所・入院問9> 日中の過ごし方	47
(2) <在宅問10> 趣味・スポーツ・社会活動などへの参加状況	51
(3) <入所・入院問10> 日常生活で困っていること	57
(4) <在宅問11> 現在および過去において日常生活で妨げになっていること	62

## 3 健康・医療

(1) <在宅問12> 過去1年間の健康診断の受診状況	74
(1-1) <在宅問13> 健康診断を受診していない理由	77
(2) <入所・入院問11><在宅問14> 医療機関の受診状況	81
(2-1) <入所・入院問12><在宅問15> 受診した診療科	85
(2-2) <在宅問16> 受診時の付き添いの有無	94
(2-3) <入所・入院問13><在宅問17> 受診のとき困ったこと	99
(2-4) <入所・入院問14><在宅問18> 受診しなかった理由	108
(3) <入所・入院問15><在宅問19> 入院に関して条件を付けられた経験	114

# 目 次

---

## 4 障害福祉サービスについて

- (1) <入所・入院問16><在宅問20> 利用している障害福祉サービス…………… 120
  - (1-1) <入所・入院問17><在宅問21>  
障害福祉サービスを利用する上で困ったこと…………… 130
  - (1-2) <入所・入院問18><在宅問22>  
障害福祉サービスを利用していない理由…………… 139
- (2) <入所・入院問19><在宅問23>  
65歳になると介護保険が基本的に優先適用になることについての不安…………… 148

## 5 介護保険サービスについて

- (1) <在宅問24> 介護保険制度の利用状況…………… 154
  - (1-1) <在宅問25> 要介護認定…………… 157
  - (1-2) <在宅問26> 利用している介護保険サービスの種類…………… 162
  - (1-3) <在宅問27> 介護保険サービスを利用する上で困ったこと…………… 168
  - (1-4) <在宅問28> 介護保険サービスを利用していない理由…………… 173

## 6 権利擁護

- (1) <入所・入院問20><在宅問29> 日常生活自立支援事業の利用状況…………… 179
  - (1-1) <入所・入院問21><在宅問30>  
日常生活自立支援事業を利用していない理由…………… 183
- (2) <入所・入院問22><在宅問31> 成年後見制度の利用状況…………… 189
  - (2-1) <入所・入院問23><在宅問32> 成年後見制度を利用していない理由…………… 193

## 7 情報・コミュニケーション

- (1) <入所・入院問24><在宅問33> 情報を入手する手段…………… 202
- (2) <入所・入院問25><在宅問34> 情報の取得、伝達をするうえで困ること…………… 211

## 8 就労の状況

- (1) <在宅問35> 現在および過去の就労状況…………… 220
  - (1-1) <在宅問35> 仕事をしていない（いなかった）理由…………… 229
  - (1-2) <在宅問36>  
仕事を続ける上で年齢を重ねることで困難になっていること…………… 235
  - (1-3) <在宅問37> 仕事を辞めたあとの生活の希望…………… 240
  - (1-4) <在宅問38> 障害者への就労支援サービスの認知度…………… 245

<b>9 将来の暮らし</b>	
(1) <入所・入院問26><在宅問39> 将来の生活の場の希望	248
(1-1) <入所・入院問27> 施設（病院）を退所したい理由	257
(1-2) <入所・入院問28> 今の施設（病院）での生活を続けたい理由	262
(2) <在宅問40> 将来の生活への希望	267
<b>10 自由回答</b>	
(1) 年齢を重ねるにあたって必要な制度やサービス（自由回答）	273
(2) 年齢を重ねることに関する希望や不安（自由回答）	276
<b>Ⅲ 市町村調査の結果（調査票3）</b>	
1 介護保険への切り替えについての取り扱い	281
2 高齢期の障害者にとって必要な制度やサービス（自由回答）	282
3 高齢期の障害者に対する課題等（自由回答）	283
<b>Ⅳ 事業者調査の結果（調査票4）</b>	
1 事業形態	287
2 高齢期の障害者が抱える課題（自由回答）	288
3 介護保険への切り替えに伴って生じる課題（自由回答）	292
4 高齢期の障害者にとって必要な制度やサービス（自由回答）	293
<b>（付）使用した調査票</b>	
【調査票1】障害のある人の意向調査票（施設または病院に入所・入院している方）	297
【調査票2】障害のある人の意向調査票 （自宅・グループホーム・ケアホーム・生活ホームにお住まいの方）	310
【調査票3】障害のある人の意向調査票（市町村向け）	329
【調査票4】障害のある人の意向調査票（事業者向け）	331
高齢期の障害のある人の実態把握に係る作業チーム名簿	333
調査票配付協力団体	333

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

この調査は、高齢期の障害者の生活実態を調査することにより、高齢期の障害者が抱える不安、課題等を把握・分析し、第四次千葉県障害者計画の見直しへの反映など、今後の施策立案の基礎資料とすることを目的に実施した。

## 2 調査の設計

- (1) 調査地域 千葉県全域
- (2) 調査対象 調査票1：40歳以上の、施設または病院に入所・入院している人  
調査票2：40歳以上の、自宅・グループホーム・ケアホーム・生活ホーム居住者  
調査票3：千葉県内の市町村  
調査票4：入所系・通所系・相談系・訪問系の各サービスを提供している事業所
- (3) 調査数 調査票1・調査票2：2,804件  
(障害種別ごとの障害者の割合により、県内の関係団体を通じて無作為抽出)  
調査票3：54市町村  
調査票4：100事業所  
(入所系・通所系・相談系・訪問系から各25事業所を無作為抽出)
- (4) 調査方法 郵送または関係団体を通じて配付し、郵送による返信を求めた。
- (5) 調査期間 平成23年6月13日（月）～7月31日（日）

## 3 調査の項目

調査項目	調査票1（入所・入院）	調査票2（在宅・グループホーム等）
施設への入所・ 病院への入院	○過去の生活の場所 ○入所・入院することを決めた理由	—
家族・介助者・ 支援者	—	○現在同居している人 ○普段の生活における主な介助者・支援者 ○現在および過去に受けていた支援の内容
施設・病院での生活	○日中の過ごし方 ○日常生活で困っていること	—
日常生活	—	○趣味・スポーツ・社会活動などへの参加状況 ○現在および過去において日常生活で妨げになっていること
健康・医療	○医療機関の受診状況 ○受診した診療科 ○受診のとき困ったこと ○受診しなかった理由 ○入院に関して条件を付けられた経験	○過去1年間の健康診断の受診状況 ○健康診断を受診していない理由 ○医療機関の受診状況 ○受診した診療科 ○受診時の付き添いの有無 ○受診のとき困ったこと ○受診しなかった理由 ○入院に関して条件を付けられた経験

調査項目	調査票1（入所・入院）	調査票2（在宅・グループホーム等）
障害福祉サービスについて	<input type="checkbox"/> 利用している障害福祉サービス <input type="checkbox"/> 障害福祉サービスを利用する上で困ったこと <input type="checkbox"/> 障害福祉サービスを利用していない理由 <input type="checkbox"/> 65歳になると介護保険が基本的に優先適用になることについての不安	
介護保険サービスについて	—	<input type="checkbox"/> 介護保険制度の利用状況 <input type="checkbox"/> 要介護認定 <input type="checkbox"/> 利用している介護保険サービスの種類 <input type="checkbox"/> 介護保険サービスを利用する上で困ったこと <input type="checkbox"/> 介護保険サービスを利用していない理由
権利擁護	<input type="checkbox"/> 日常生活自立支援事業の利用状況 <input type="checkbox"/> 日常生活自立支援事業を利用していない理由 <input type="checkbox"/> 成年後見制度の利用状況 <input type="checkbox"/> 成年後見制度を利用していない理由	
情報・コミュニケーション	<input type="checkbox"/> 情報を入手する手段 <input type="checkbox"/> 情報の取得、伝達をするうえで困ること	
就労の状況	—	<input type="checkbox"/> 現在および過去の就労状況 <input type="checkbox"/> 仕事をしていない(いなかった)理由 <input type="checkbox"/> 仕事を続ける上で年齢を重ねることで困難になっていること <input type="checkbox"/> 仕事を辞めたあとの生活の希望 <input type="checkbox"/> 障害者への就労支援サービスの認知度
これからの暮らし	<input type="checkbox"/> 将来の生活の場の希望 <input type="checkbox"/> 施設(病院)を退所したい理由 <input type="checkbox"/> 今の施設(病院)での生活を続けたい理由	<input type="checkbox"/> 将来の生活の場の希望 <input type="checkbox"/> 将来の生活への希望

### 調査票3：市町村

- 介護保険への切り替え
- 高齢期の障害者にとって必要な制度やサービス
- 高齢期の障害者に対する課題等

### 調査票4：事業者

- 高齢期の障害者が抱える課題
- 介護保険への切り替えに伴って生じる課題
- 高齢期の障害者にとって必要な制度やサービス

## 4 回収結果

調査票区分	調査数	回収数	無効回収数	有効回収数	有効回収率
調査票1 (入所・入院)	2,804	330	3	327	55.1%
調査票2 (在宅)		1,238	19	1,219	
調査票3 (市町村)	54	38	0	38	70.3%
調査票4 (事業者)	100	54	0	54	54.0%

(注) 調査票1および調査票2においては、年齢が40歳未満と記入してある回収票をすべて無効とした。

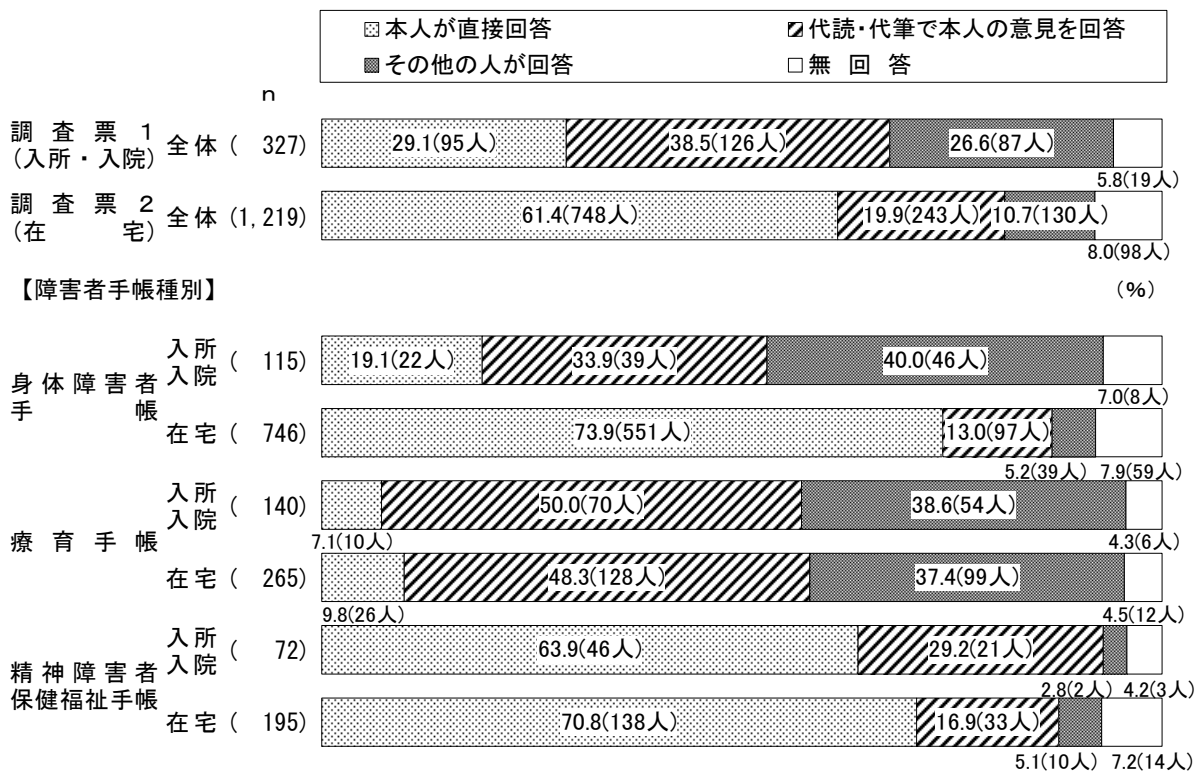
## 5 この報告書の見方

- (1) 図表中の「n」は、本文中に特に注釈のない限り、質問に対する回答件数を示す。
- (2) 回答の比率(%)は、本文中に特に注釈のない限りnを基数として算出し、小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで示した。したがって選択肢から1つだけを選ぶ質問においては、すべての選択肢の比率を合計しても100.0%ちょうどにならない場合がある。また、選択肢から複数個を選ぶ質問においては、すべての選択肢の比率を合計すると通常100.0%を超える。
- (3) グラフ・数表上の選択肢表記は、場合によっては語句を簡略化してある。
- (4) クロス集計の図表では、分析項目となる質問に無回答であったものについての比率を掲載していない。したがってクロス集計の図表に示す各分析項目のnを合計しても、全体の件数と必ずしも一致しない。
- (5) 各設問において、「障害者手帳種別(身体、知的、精神)」、「年代・加齢」の視点から傾向、分析を行った。また、調査票1と調査票2で共通の設問については、「入所・入院」と「在宅」の「生活の場の違い」における傾向等についても分析した。

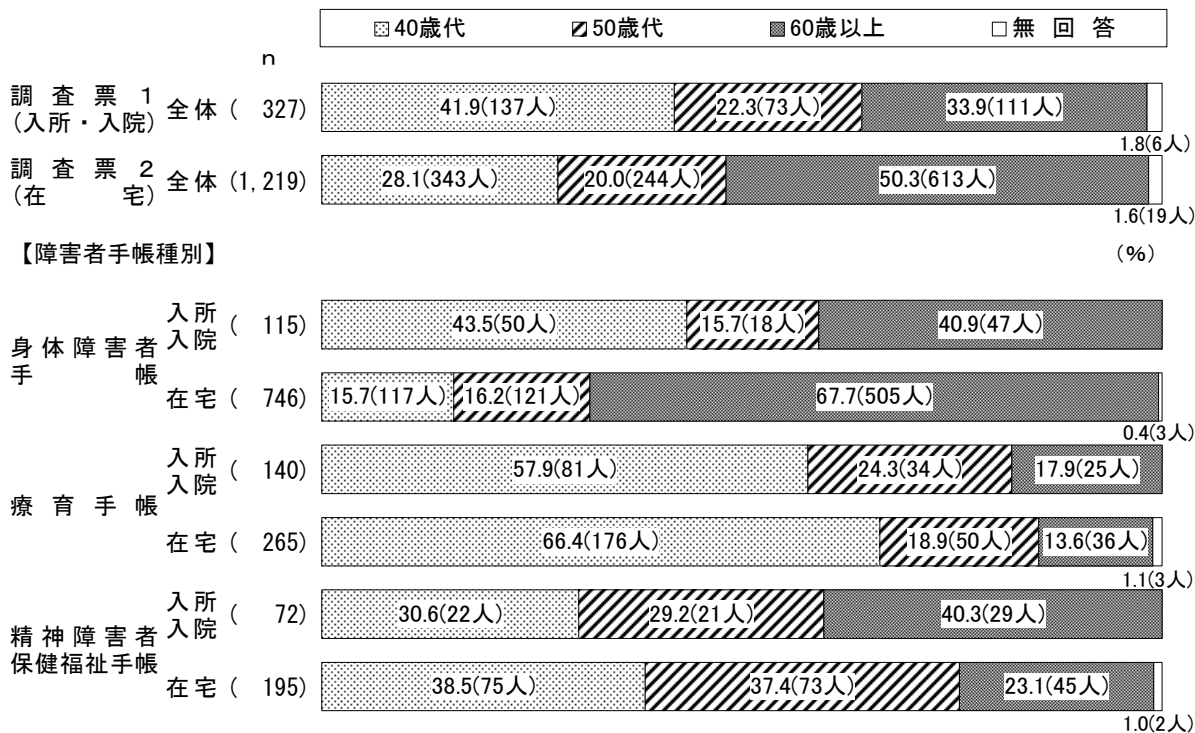


## 6 回答者の属性

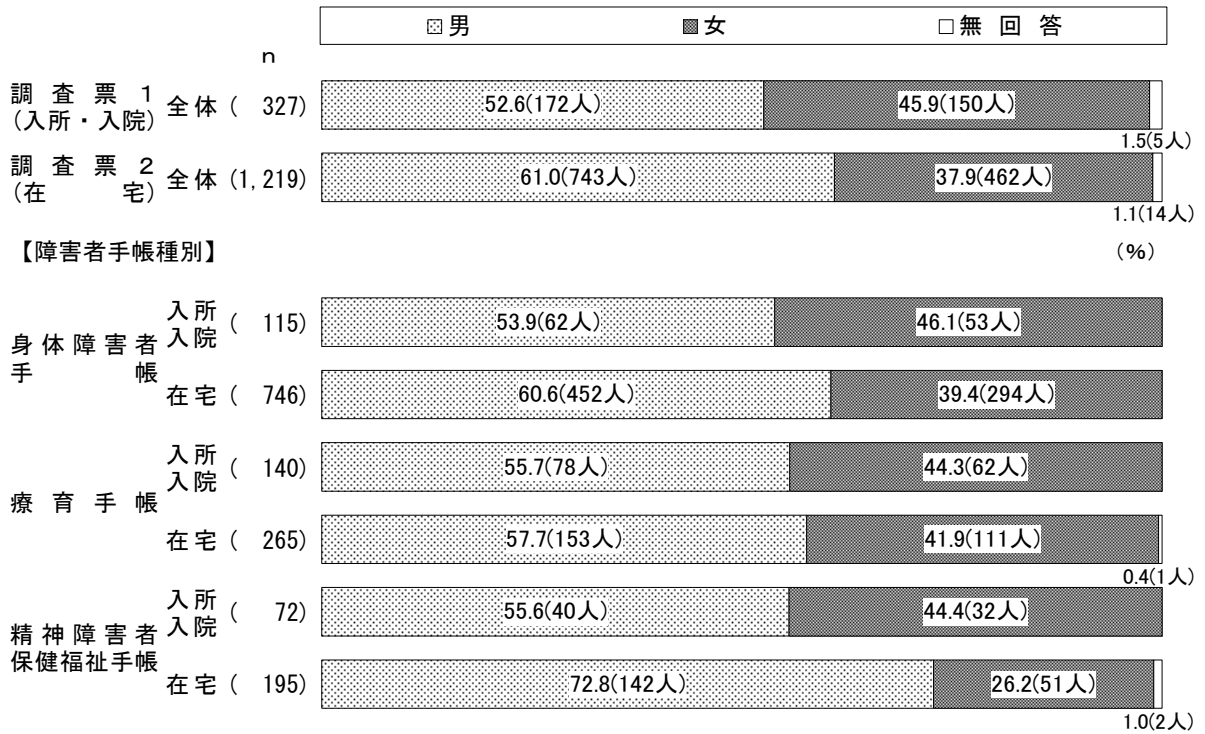
### (1) 調査票の回答者



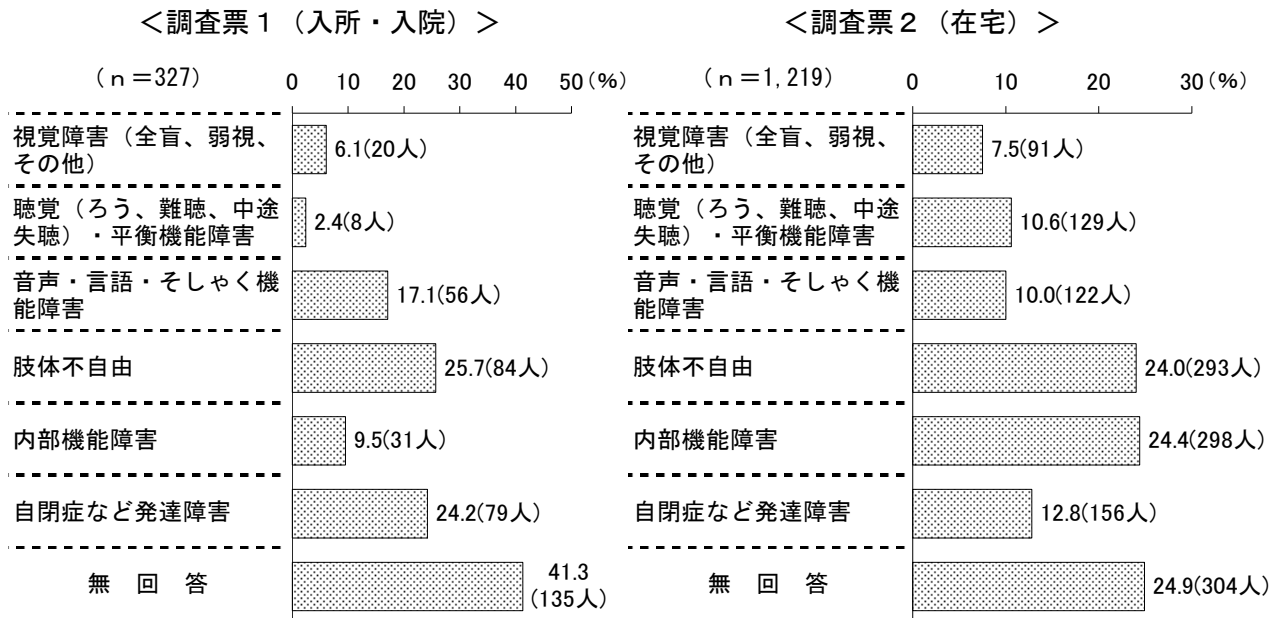
### (2) 年齢



(3) 性別

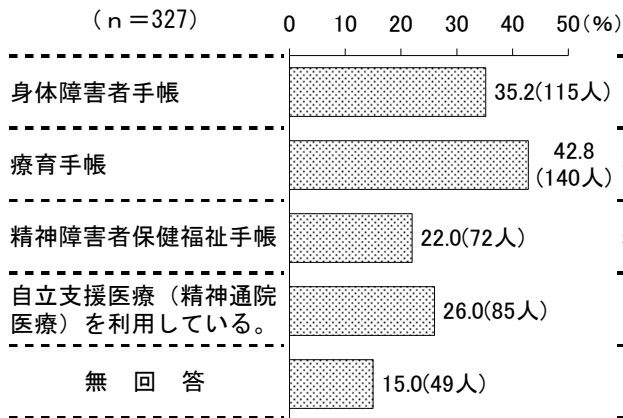


(4) 障害の種類 (複数回答)

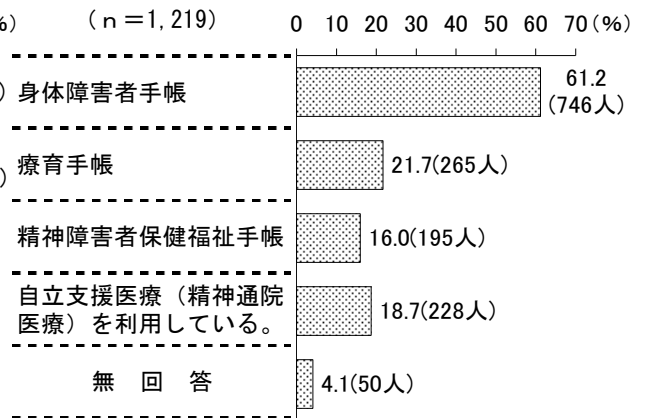


(5) 障害者手帳種別（複数回答）

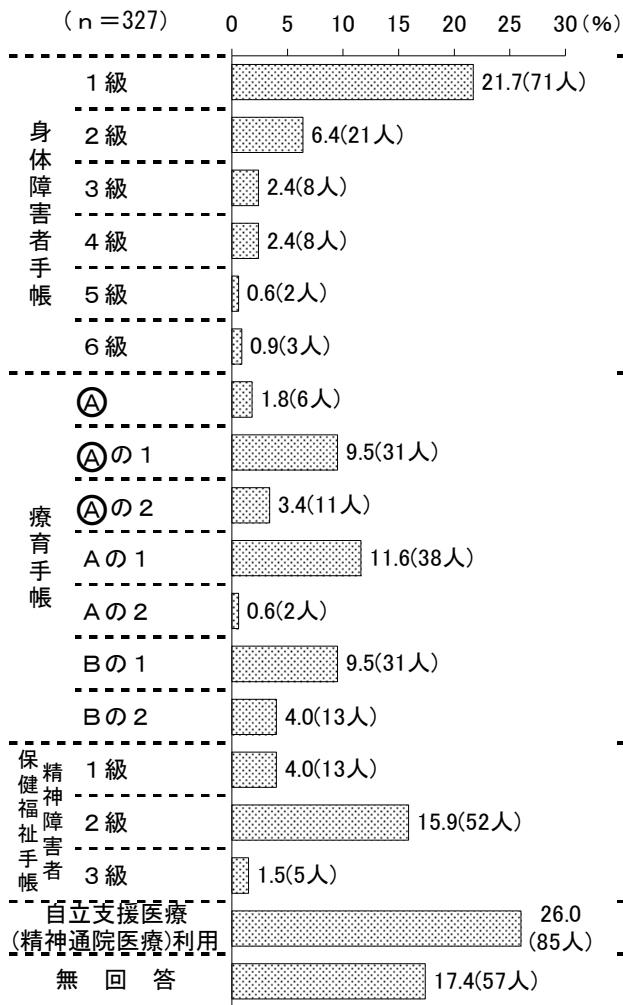
<調査票1（入所・入院）>



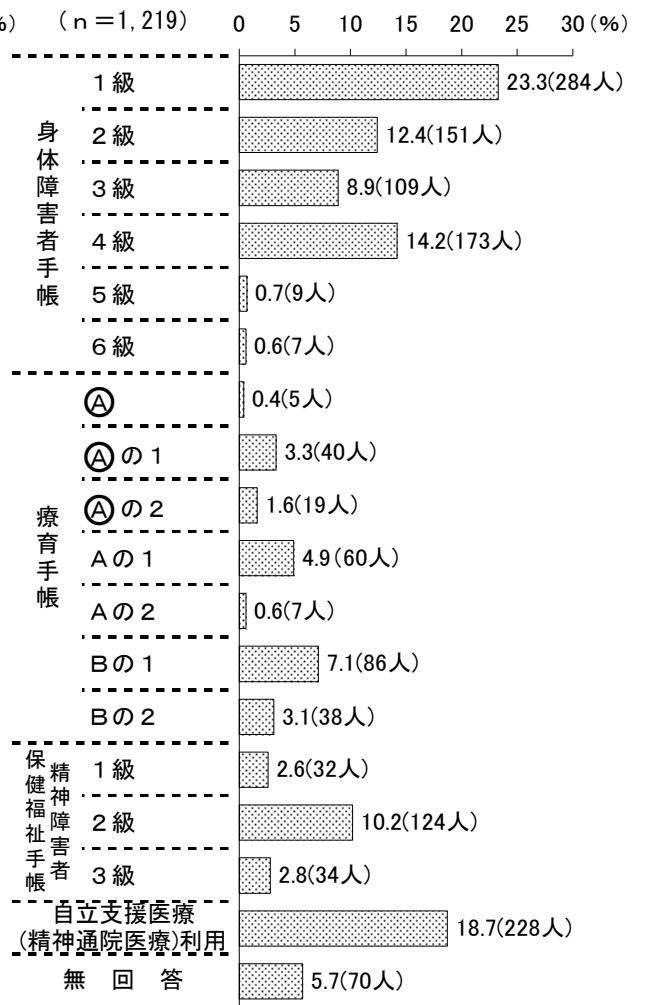
<調査票2（在宅）>



<調査票1（入所・入院）>



<調査票2（在宅）>

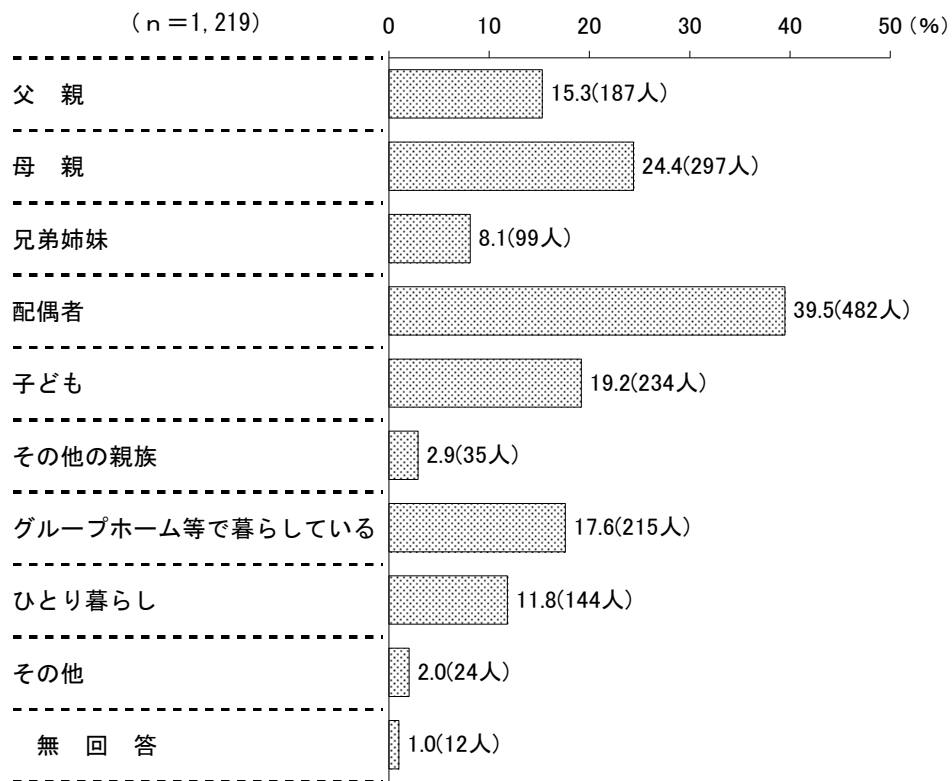


(6) 居住地域

圏 域	市町村名	調査票1 (入所・入院)		調査票2 (在宅)		圏 域	市町村名	調査票1 (入所・入院)		調査票2 (在宅)		
		回答数 (人)	比率 (%)	回答数 (人)	比率 (%)			回答数 (人)	比率 (%)	回答数 (人)	比率 (%)	
千 葉	千 葉 市	53	16.2	203	16.7	香 取	香 取 市	8	2.4	14	1.1	
	船 橋	船 橋 市	22	6.7	73		6.0	神 崎 町	-	-	2	0.2
	柏	柏 市	13	4.0	45		3.7	多 古 町	3	0.9	1	0.1
習志野	習志野市	3	0.9	19	1.6		東 庄 町	15	4.6	3	0.2	
	八千代市	18	5.5	50	4.1	銚 子 市	1	0.3	15	1.2		
	鎌ヶ谷市	9	2.8	24	2.0	旭 市	5	1.5	21	1.7		
市 川	市 川 市	7	2.1	72	5.9	海 匝	匝 瑳 市	4	1.2	8	0.7	
	浦 安 市	-	-	23	1.9	山 武	東 金 市	6	1.8	23	1.9	
松 戸	松 戸 市	9	2.8	86	7.1		山 武 市	-	-	11	0.9	
	流 山 市	-	-	33	2.7		大 網 白 里 町	6	1.8	27	2.2	
	我孫子市	5	1.5	30	2.5		九 十 九 里 町	-	-	8	0.7	
野 田	野 田 市	8	2.4	31	2.5		芝 山 町	-	-	4	0.3	
印 旛	佐 倉 市	5	1.5	29	2.4		長 生	横 芝 光 町	-	-	5	0.4
	成 田 市	7	2.1	27	2.2		長 生 市	4	1.2	25	2.1	
	四街道市	16	4.9	25	2.1		一 宮 町	1	0.3	-	-	
	富 里 市	7	2.1	15	1.2	睦 沢 町	-	-	-	-		
	八 街 市	5	1.5	18	1.5	長 生 村	-	-	2	0.2		
	白 井 市	-	-	7	0.6	白 子 町	-	-	4	0.3		
	印 西 市	3	0.9	8	0.7	長 柄 町	-	-	-	-		
	酒々井町	-	-	3	0.2	長 南 町	-	-	1	0.1		
栄 町	-	-	3	0.2	夷 隅	勝 浦 市	1	0.3	1	0.1		
市 原	市 原 市	22	6.7	79		6.5	い す み 市	-	-	5	0.4	
君 津	木更津市	5	1.5	15		1.2	大 多 喜 町	2	0.6	3	0.2	
	君 津 市	2	0.6	9		0.7	御 宿 町	-	-	1	0.1	
	富 津 市	2	0.6	12	1.0	館 山 市	9	2.8	22	1.8		
	袖ヶ浦市	8	2.4	11	0.9	安 房	鴨 川 市	6	1.8	19	1.6	
安 房	南房総市	9	2.8	8	0.7	鋸 南 町	-	-	1	0.1		
	県 外	2	0.6	5	0.4	無 回 答	16	4.9	30	2.5		
	全 体	327	100.0	1,219	100.0							

(7) 同居している人（複数回答）

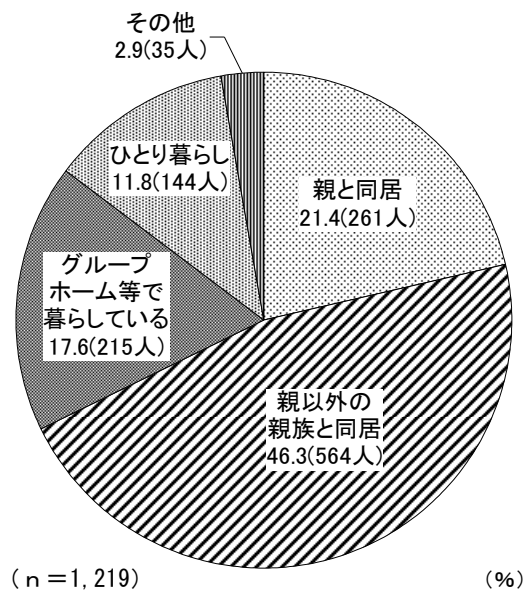
<調査票2（在宅）>



(8) 家族構成

(7) 同居している人（複数回答）の回答をもとに、家族形態を分類した。

<調査票2（在宅）>



## Ⅱ 高齡期障害者調査の結果 (調査票 1 ・ 調査票 2)